

関係各位

全日本盲学校教育研究会長
大阪府立大阪南視覚支援学校長
郡司 弘子（公印省略）
第99回研究大会主管校
熊本県立盲学校長
仲山 加津恵（公印省略）

第99回令和6年度全日本盲学校教育研究大会・熊本大会第三次案内（最終案内）
について

盛夏の候 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本研究会の活動に御理解、御協力いただき、ありがとうございます。

さて、標記大会開催も間近に迫ってまいりました。

つきましては、下記のとおり、第三次案内（最終案内）を送付いたしますので、参加される皆様へ御周知及び御協力をよろしくお願い申し上げます。

記

【送付書類】

- 1 主管校事務局からのお知らせ及びお願い
- 2 大会日程
- 3 分科会タイムスケジュール
- 4 第5分科会2日目の運営について
- 5 熊本城ホール会場図

主管校事務局（熊本県立盲学校内）

〈担当〉 指導教諭 茂村 広

〒862-0901 熊本県熊本市東区東町3丁目14-1

TEL 096-368-3147

FAX 096-368-3148

主管校事務局メールアドレス（全て半角英数）

zennichimou.kumamoto@g.bears.ed.jp

1 第99回令和6年度全日本盲学校教育研究大会・熊本大会 主管校事務局からのお知らせ及びお願い

1 分科会の資料について

各自で大会ホームページから7月5日（金）以降にダウンロードし、タブレット、点字端末、紙媒体等、必要に応じてご準備ください。ダウンロードパスワードについては、全日盲研連絡担当者のメールアドレス宛に送りますのでご注意ください。

当日は、大会要項の紙媒体（墨字）の冊子、点字抜粋資料（要項）等を配布いたします。

2 受付について

（1）前日の会議、24日（水）の受付

【普連協】

場所：3階会議室C

時間：9時30分～10時

【理教研】

場所：3階会議室B

時間：10時30分～10時50分

※それぞれの会議の受付では併せて全日盲研の受付も行います。

（2）7月25日（木）の受付について

2階シビックホール前にて行います。受付時間は8時30分から9時30分です。

※前日7月24日の会議で全日盲研の受付を行った人は、再度受付を行う必要はありません。

（3）受付に関する注意

受付では大会要項等が入った手提げ袋をお渡しします。

25日（木）の受付は、全国を数ブロックに分けて行う予定です。混雑が予想されますので、学校代表者1・2名で受付を行ってください。

大会2日目、26日（金）のみ御参加の方は、3F総合案内にお声かけください。

3 昼食について

（1）7月24日（水）大会前日

普連協・理教研参加者は、各会場を昼食場所といたします。弁当を注文された方には、各会場でお配りいたします。

（2）7月25日（木）大会1日目

各分科会会場を昼食場所といたします。弁当を注文された方は、各分科会会場でお配りいたします。

（3）運営委員の校長先生及び各校の校長先生等は、大会期間中控室（3階会議室A1）を昼食場所といたします。

（4）お弁当の空箱等は各会場の回収ボックス等に入れてください。

4 教育機器展示

教育機器展示を以下の日程で行います。ぜひ、諸会議の合間等に会場へ足をお運びください。場所は、3階ホワイエ2です。

- ・ 7月24日（水） 9時00分～17時00分
- ・ 7月25日（木） 9時00分～17時30分
- ・ 7月26日（金） 9時00分～12時30分

5 開会式前の演奏について

本校アンサンブル部が、皆様の大会参加を歓迎して打楽器アンサンブルの演奏を行います。全国総文への出場を間近に控えた中での演奏となります。どうぞご期待ください。尚、演奏中は会場入り口を閉鎖しますので、9時35分までには必ずご着席いただきますようよろしくお願いいたします。

6 会場周辺の誘導

- (1) バスを利用される方：会場となる熊本城ホールはサクラマチバスターミナルと直結しています。受付時間を中心として、バスターミナル周辺やホールへの経路等に案内スタッフを配置します。
- (2) 熊本市電をご利用の方：最寄りの電停は「辛島町」となります。受付時間を中心として、電停周辺に案内スタッフを配置します。

7 参加者名簿

個人情報保護の観点から、「大会要項冊子」には大会全体の参加者名簿は掲載いたしません。ただし、各分科会参加者の名簿については、それぞれの参加者のみに配付いたします。取り扱いには、十分御注意ください。

8 その他

- (1) アンケートのお願い
熊本大会に参加してのアンケートに御協力をお願いいたします。大会最終日、各分科会会場にて配付しておりますQRコードにより、ご回答ください。
- (2) 喫煙について
熊本城ホールは全館禁煙です。
- (3) 案内・誘導等のお手伝いについて
誘導の担当者は、腕章（オレンジ色等）を身に付けております。お手伝い等の必要がございましたら、気軽にお声がけください。
- (4) 分科会会場の変更について
参加人数の確定により、二次案内より第1分科会と第4分会の会場を入れ替えております。第三次案内の熊本城ホール案内図をご確認ください。
- (5) シビックホール内は水も含めて一切の飲食が禁止されていますのでご注意ください。
- (6) 飲食等をこぼした場合は、会場係にお伝えください。

2 大会日程

(1) 大会前日 7月24日(水)

会議名				会場	時間													
	受付	開始	終了		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
①普連協 研究協議会 総会	9:30	10:00	16:00	C1 C2														9:30~
②理教研大会	10:30	10:50	17:00	B2 B3														10:30~
③大会運営委員会	12:00	13:10	14:30	A2														12:00~14:30
④全日盲研総会	14:30	14:45	16:00	A2														14:30~16:00
⑤九盲校長会	-	16:10	17:00	A2														16:10~17:00
昼食	-	11:50	12:50	各控室、各会場														
総合案内	-	9:00	17:00	ホワイエ①														9:00~ 17:00
教育展示・協賛企業展示	-	9:00	17:00	ホワイエ②														9:00~ 17:00

(2) 大会第1日 7月25日(木)

会議名				会場	時間													
	受付	開始	終了		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
受付	8:30	-	9:30	シビックホール前 ホワイエ(2F)														8:30~9:30 (大会前日からの参加者は除く)
助言者・司会者・ 記録者打ち合わせ	-	8:50	9:20	A2														8:50~9:20
全体会講師 控室	9:10	9:10	9:30	201														
開会式	9:35 着席	9:40	10:30	シビックホール														9:40~10:30 ※着席完了9:35
全体会(講演)	-	10:40	11:50	シビックホール														10:40~11:50 (13:00まで確保※楽器片付け)
諸連絡	-	11:50	12:00	シビックホール														11:50~12:00
昼食	-	12:00	13:10	各控室、各分科会会場														12:00~13:10
司会者・発表者 打ち合わせ	-	12:50	13:10	各分科会会場														12:50~13:10
分科会	第1分科会	12:00	13:10	17:00	A2													13:10~17:00
	第2分科会	12:00	13:10	17:00	D1 D2													13:10~17:00
	第3分科会	12:00	13:10	17:00	E1 E2													13:10~17:00
	第4分科会	12:00	13:10	17:00	C1 C2													13:10~17:00
	第5分科会	12:00	13:10	17:00	B2 B3													13:10~17:00
総合案内	-	9:00	17:30	ホワイエ①														9:00~ 17:30
教育展示・協賛企業展示	-	9:00	17:30	ホワイエ②														9:00~ 17:30
夕食交歓会	18:00	18:30	20:30	KKRホテル熊本 (国家公務員共済会館)														18:00~20:30

(3) 大会第2日 7月26日(金)

会議名				会場	時間													
	受付	開始	終了		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18				
分科会	第1分科会	-	9:00	11:40	A2													9:00~11:40
	第2分科会	-	9:00	11:40	D1 D2													9:00~11:40
	第3分科会	-	9:00	11:40	E1 E2													9:00~11:40
	第4分科会	-	9:00	11:40	C1 C2													9:00~11:40
	第5分科会	-	9:00	11:40	B2 B3													9:00~11:40
閉会式	-	11:40	11:50	各分科会会場														11:40~11:50
総合案内	-	9:00	12:30	ホワイエ①														9:00~12:30
教育展示・協賛企業展示	-	9:00	12:30	ホワイエ②														9:00~12:30

(4) 各控え室

利用者	受付	開始	終了	控室名	利用日時
大会役員・来賓・全体会講師・各校管理職	-	-	-	A1	7月24日(9:00)~7月26日(12:30)
大会本部	-	-	-	A1(一部使用)	7月24日(9:00)~7月26日(12:30)
救護室	-	-	-	F1 F2	7月24日(9:00)~7月26日(12:30)
分科会助言者控え室	-	-	-	H1 H2 G1 G2 201 302	7月25日(9:00)~7月26日(12:30)

第99回令和6年度全日本盲学校教育研究大会・熊本大会 分科会発表者一覧表

分科会	第1分科会 (学習指導1・文系・芸術系)	第2分科会 (学習指導2・理系・実技系)	第3分科会 (生活・進路・寄宿舎)	第4分科会 (特支・早期教育・教育相談)	第5分科会 (理療)
会場名	3階 A2	3階 D1・D2	3階 E1・E2	3階 C1・C2	3階 B1・B2
助言者	元広島大学大学院 教育学研究科教授 牟田口 辰己	元筑波大学人間総合 科学研究科教授 鳥山 由子	帝京平成大学人文 社会学部 教授 田中 良広	筑波大学 准教授 小林 秀之	明治国際医療大学 名誉学長 矢野 忠
	愛知教育大学教育 学部 准教授 青柳 まゆみ	国立特別支援教育 総合研究所名誉所 員 大内 進	松本大学教育学部 教職支援室専門員 矢野口 仁	尚絅大学こども教育 学部こども教育学科 教授 吉田 道広	筑波大学人間系 助 教 工藤 滋
	福岡県立福岡視覚 特別支援学校長 原田 智佳	福岡県立北九州視 覚特別支援学校長 谷口 好美	長崎県立盲学校長 下田 勝美	沖縄県立沖縄盲学 学校長 新垣 ゆかり	大分県立盲学校長 大本 良子
司会者	大分県立盲学校 教諭 小中 雅文	沖縄県立盲学校 教諭 戸ヶ瀬 哲平	長崎県立盲学校 主幹教諭 荒木 清徳	佐賀県立盲学校 教諭 永松真奈美	鹿児島県立鹿児島 盲学校 教諭 田畑 真樹
	福岡県立福岡視覚 特別支援学校 教諭 吉田 大作	福岡県立柳河特別 支援学校 教諭 永田真生子	福岡高等視覚特別 支援学校 教諭 塩崎 真也	熊本県立盲学校 教諭 林 淳子	宮崎県立明星視覚 支援学校 教諭 茂村 信也
発表者	北海道札幌視覚支 援学校 教諭 越智 美月	福島県立視覚支 援学校 教諭 塚原 祐子	北海道旭川盲学校 教諭 貫田 紗知	山形県立山形盲学 校 教諭 木内 圭子	青森県立盲学校 教諭 小山田 寛
	福島県立視覚支 援学校 教諭 渡邊 寛子	東京都立久我山青 光学園 教諭 鉄谷 知広	秋田県立視覚支 援学校 教諭 武田 幸美	山梨県立盲学校 教諭 高山 真弓	茨城県立盲学校 教諭 東條 正典
	神奈川県立平塚盲 学校 教諭 齋藤 健二	静岡県立浜松視覚 特別支援学 校 教諭 高山 亮	横浜訓盲学院 教諭 内館 愛	静岡県立静岡視覚 特別支援学校 寄宿舎指導員 木村 和也	筑波大学附属視覚 特別支援学校 教諭 緒方 梨絵
	石川県立盲学校 教諭 奥谷 静夫	大阪府立大阪南視 覚支援学校 教諭 田畑 陽子	岐阜県立岐阜盲学 校 教諭 中村 亮太	和歌山県立和歌山 盲学校 教諭 野尻 誠 教諭 長井 恵李	三重県立盲学校 教諭 竹熊 有可
	滋賀県立盲学校 教諭 伊吹 雄平	島根県立盲学校 講師 余村 美菜	兵庫県立視覚特別 支援学校 主任寄宿舎指導員 立場 勇二	香川県立視覚支 援学校 教諭 林 朋子	京都府立盲学校 教諭 寺平 圭佑
	山口県立下関南総 合支援学校 教諭 村岡 駿	福岡県立北九州視 覚特別支援学校 教諭 永江 哲	鳥取県立鳥取盲学 校 寄宿舎指導員 川戸 典子	長崎県立盲学校 教諭 村川 明人	広島県立広島中央 特別支援学校 教諭 中本 啓介
	福岡県立福岡高等 視覚特別支援学校 教諭 田端 佐千子		沖縄県立沖縄盲学 校 寄宿舎指導員 玉城 一枝		鹿児島県立鹿児島 盲学校 教諭 竹田 正明
	大分県立盲学校 教諭 本田 智夏	沖縄県立盲学校 教諭 古堅亜紗子	長崎県立盲学校 教諭 片山 奨	佐賀県立盲学校 教諭 江頭 千昭	鹿児島県立鹿児島 盲学校 教諭 竹内 照幸
福岡県立福岡視覚 特別支援学校 指導教諭 木下 博史	福岡県立北九州視 覚特別支援学校 教諭 重松 佳子	福岡高等視覚特別 支援学校 寄宿舎指 導員 金縄 雄一郎	熊本県立盲学校 教諭 川元 葉子	宮崎県立明星視覚 支援学校 教諭 上野 一磨	
情報機器担当	熊本県立盲学校 講師 前田 邦秀	熊本県立盲学校 教諭 城 賢一	熊本県立盲学校 講師 伊藤 美紀	熊本県立盲学校 学校司書 塚田 明由実	熊本県立盲学校 教諭 井上 賢司
会場責任者	熊本県立盲学校 研修部 堀 哲郎	熊本県立盲学校 教務部 古谷 智司	熊本県立盲学校 寄宿舎 井上 智子	熊本県立盲学校 教育相談 上原 寛法	熊本県立盲学校 理療科 藤川 和成

3 分科会タイムスケジュール

第1分科会（学習指導1）

討議の柱

- 視覚障害の特性に応じた支援の考え方及び支援技術の活用
- コミュニケーション能力や表現力、思考の柔軟性を育てる指導

助言者

元広島大学大学院 教育学研究科 教授 牟田口 辰己
愛知教育大学 教育学部 准教授 青柳 まゆみ

時間	発表	< 発表主題 ・ 発表者 >
7/25 13:15 20分	1	北海道（領域：音楽） ICTを活用した道内盲学校4校での遠隔合同授業の実践 北海道札幌視覚支援学校 教諭 越智 美月
13:45 20分	2	九州（領域：音楽） 視覚障がい生徒が思いを豊かに表現する音楽科学習指導 ～アンサンブル活動を中心にして～ 福岡県立福岡高等視覚特別支援学校 教諭 田端 佐千子
14:45 20分	3	中国・四国（領域：地理・歴史） 議論を通じた主体的・対話的で深い学びの実践 —視覚障害児学級における生成AIの活用とその効果について— 山口県立下関南総合支援学校 教諭 村岡 駿
15:15 20分	4	中部（領域：社会・保体） 教科の見方・考え方を働かせた授業づくり 石川県立盲学校 教諭 奥谷 静夫
15:55 20分	5	近畿（領域：社会） 「知的障害を併せ有する生徒の社会科の実践について」 滋賀県立盲学校 教諭 伊吹 雄平
7/26 9:05 20分	6	関東甲信越（領域：外国語） 点字教科書・教材における指導・支援の実際 神奈川県立平塚盲学校 教諭 齋藤 健二
9:35 20分	7	東北（領域：国語） しなやかに生きるために、自分の見方・考え方を深めるための指導 —読書会の設定と全盲生の深い学びを目指して— 福島県立視覚支援学校 教諭 渡邊 寛子

運営責任者：福岡県立福岡視覚特別支援学校長 原田 智佳
司 会 者：大分県立盲学校 小中 雅文
福岡県立福岡視覚特別支援学校 吉田 大作
記 録 者：大分県立盲学校 本田 智夏
福岡県立福岡視覚特別支援学校 木下 博史
会場責任者：熊本県立盲学校 堀 哲郎

第2分科会（学習指導2）

討議の柱

- 視覚障害の特性に応じた支援の考え方及び支援技術の活用
- 意欲を引き出す指導や気づきに繋がる指導、教材・教具の工夫

助言者

元筑波大学 人間総合科学研究科 教授 鳥山 由子
 国立特別支援教育総合研究所 名誉所員
 星美学園短期大学 日伊総合研究所 客員研究員 大内 進

時間	発表	< 発表主題 ・ 発表者 >
7/25 13:15 20分	1	東北（領域：技術・家庭） 家庭・地域の生活への実践へつなげるための授業作り 福島県立視覚支援学校 教諭 塚原 祐子
13:45 20分	2	関東甲信越（領域：技術・家庭） 金属加工「マイナスドライバーの製作」 技術・家庭（技術分野）材料と加工の技術の実践 東京都立久我山青光学園 教諭 鉄谷 知広
14:55 20分	3	中部（領域：理科） 遠隔地の弱視生徒との合同オンライン授業の実践 ―効果と可能性― 静岡県立浜松視覚特別支援学校 教諭 高山 亮
15:25 20分	4	近畿（領域：総合的な学習） つながりを育む綿栽培 ～綿と、人と、ものづくり～ 大阪府立大阪南視覚支援学校 教諭 田畑 陽子
7/26 9:05 20分	5	中国・四国（領域：算数・数学） 全盲の生徒のための数学指導 島根県立盲学校 講師 余村 美菜
9:35 20分	6	九州（領域：算数・数学） 数学科における弱視生徒に対するICT活用の試み 福岡県立北九州視覚特別支援学校 教諭 永江 哲

運営責任者：福岡県北九州視覚特別支援学校長 谷口 好美
 司会者：沖縄県立盲学校 戸ヶ瀬 哲平
 福岡県立柳河特別支援学校 永田 真生子
 記録者：沖縄県立盲学校 古堅 亜紗子
 福岡県立北九州視覚特別支援学校 重松 佳子
 会場責任者：熊本県立盲学校 古谷 智司

第3分科会（生活）

討議の柱

- 自立と協働を目指し、視覚障害者の可能性を拡張するための指導
- 多様化した幼児児童生徒の社会参加に向けた支援のあり方

助言者

帝京平成大学 人文社会学部 教授 田中 良広
 元長野県松本盲学校長
 松本大学 教育学部 教職支援室専門員 矢野口 仁

時間	発表	< 発表主題 ・ 発表者 >
7/25 13:15 20分	1	関東甲信越（領域：重複障害教育） 盲ろう生徒の自発的な意思表示につながるコミュニケーションスキルの獲得について 横浜訓盲学院 教諭 内舘 愛
13:45 20分	2	中部（領域：重複障害教育） 書字の指導法について～見えにくさと麻痺のある生徒への書字の指導法～ 岐阜県立岐阜盲学校 教諭 中村 亮太
14:55 20分	3	東北（領域：重複障害教育） 児童の気付く力に着目した感覚間の統合へのアプローチ ～音楽の特性を活用する視点から～ 秋田県立視覚支援学校 教諭 武田 幸美
15:25 20分	4	北海道（領域：重複障害教育） 盲重複障害児の衣服の着脱に関する教具の工夫 ～自信を持って取り組む子どもの姿を目指して～ 北海道旭川盲学校 教諭 貫田 紗知
7/26 9:05 20分	5	中国・四国（領域：寄宿舍指導） 自立し社会参加するために必要な力の育成 ～高等部との横断的な連携を通して～ 鳥取県立鳥取盲学校 寄宿舍指導員 川戸 典子
9:35 20分	6	九州（領域：寄宿舍指導） あなたの知らない食楽の世界PART 2 ～主体的・対話的活動を通して行う食を楽しむ取り組み～ 沖縄県立沖縄盲学校 寄宿舍指導員 玉城 一枝
10:05 20分	7	近畿（領域：寄宿舍指導） 寄宿舍での生活力とコミュニケーション力の向上にむけて ～高等部A君の事例～ 兵庫県立視覚特別支援学校 主任寄宿舍指導員 立場 勇二

運営責任者：長崎県立盲学校長	下田 勝美
司会者：長崎県立盲学校	荒木 清徳
福岡県立福岡視覚特別支援学校	塩崎 真也
記録者：長崎県立盲学校	片山 奨
福岡県立福岡視覚特別支援学校	金縄 雄一郎
会場責任者：熊本県立盲学校	井上 智子

第4分科会（特別支援）

討議の柱

- 視覚特別支援学校（盲学校）における専門性の維持・向上
- 覚障害教育におけるセンター的役割とネットワークづくり

助言者

筑波大学 准教授 小林 秀之
元文部科学省 特別支援教育調査官
尚絅大学 こども教育学部こども教育学科教授 吉田 道広

時間	発表	< 発表主題 ・ 発表者 >
7/25 13:15 20分	1	近畿（領域：特別支援） 視覚障害当事者を主体とした伝える力を育む取り組み 和歌山県立和歌山盲学校 教諭 野尻 誠・長井 恵李
13:45 20分	2	中部（領域：自立活動） 豊かな生活を目指した生活支援 ～余暇活動の中から～ 静岡県立静岡視覚特別支援学校 寄宿舍指導員 木村 和也
14:55 20分	3	東北（領域：自立活動） 「やってみたい！どうして？」に寄り添って ～教科横断的な自立活動の指導の実践～ 山形県立山形盲学校 教諭 木内 圭子
15:25 20分	4	九州（領域：自立活動） 長崎県立盲学校における自立活動の指導内容設定までの手続きについて 長崎県立盲学校 教諭 村川 明人
7/26 9:05 20分	5	関東甲信越（領域：特別支援） 特別支援教育におけるセンターとしての盲学校の役割 山梨県立盲学校 教諭 高山 真弓
9:35 20分	6	中国・四国（領域：教育相談） 本校におけるセンター的機能の現状と課題 ～乳幼児教育相談を中心として～ 香川県立視覚支援学校 教諭 林 朋子

運営責任者：沖縄県立沖縄盲学校長	新垣 ゆかり
司会者：佐賀県立盲学校	永松 眞奈美
熊本県立盲学校	林 淳子
記録者：佐賀県立盲学校	江頭 千昭
熊本県立盲学校	川元 葉子
会場責任者：熊本県立盲学校	上原 寛法

第5分科会（理療）

討議の柱

- 理療教育における主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）の実践
- 実技における第三者評価導入の取り組み
- 理療教育を進めるためのICT活用実践報告
～教科指導、オンライン、情報共有など～

助言者

明治国際医療大学 名誉学長 矢野 忠
筑波大学 人間系 助教 工藤 滋

時間	発表	< 発表主題 ・ 発表者 >
7/25 13:15 15分	1	関東甲信越（領域：理療） 他校との交流及び共同学習を目的としたオンラインカンファレンスの実践報告 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 緒方 梨絵
13:30 15分	2	中部（領域：理療） 基礎実習における授業改善の取り組み 三重県立盲学校 教諭 竹熊 有可
14:00 15分	3	東北（領域：理療） 論理的な話し方を身に付けることによって自身の考えを簡潔に他者に伝えるための指導 — PREP 法を用いた実践から — 青森県立盲学校 教諭 小山田 寛
14:15 15分	4	中国・四国（領域：理療） 本校における思考力の育成に重点を置いた授業作りへの取組 広島県立広島中央特別支援学校 教諭 中本 啓介
14:55 15分	5	関東甲信越（領域：理療） 東洋医学概論における生徒による模擬授業の学習効果について 茨城県立盲学校 教諭 東條 正典
15:10 15分	6	近畿（領域：理療） 中長距離陸上アスリートへの臨床研修の取り組みについて 京都府立盲学校 教諭 寺平 圭佑
15:25 15分	7	九州（領域：理療） これからの臨床実習のあり方について ～特別実習の取組から～ 鹿児島県立鹿児島盲学校 教諭 竹田 正明

運営責任者：大分県立大分盲学校長 大本 良子
司会者：鹿児島県立鹿児島盲学校 田畑 真樹
宮崎県立明星視覚支援学校 茂村 信也
記録者：鹿児島県立鹿児島盲学校 竹内 照幸
宮崎県立明星視覚支援学校 上野 一磨
会場責任者：熊本県立盲学校 藤川 和成

4 第5分科会大会2日目の運営について

- 1 日時 令和6年7月26日（金）
- 2 会場 熊本城ホール 3階会議室ホール B2・3
- 3 内容 シンポジウム・ディスカッション
- 4 テーマ 臨床実習等における評価の現状と今後の課題

現在、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師（以下、あはき師という）における国家試験では実技試験は実施されておらず、実技能力の評価は各学校・施設の責任において行われることになっている。卒業時に、より実践で活用できる技術や知識を兼ね備えた生徒を盲学校等から社会に送り出すためには、校内臨床実習の成績評価をより適切に行う必要があり、そのために全国で実施されている評価の現状を把握し、実践的な基準について検討することは有用であると考え。また、次期カリキュラム改訂に向けては、あはき師として最低限必要なレベルに達しているかを確認するための全国統一基準での実技試験の実施が必要との意見が挙げられており、他の医療関係職種や晴眼あはき師養成学校では第三者による評価を取り入れている機関もある。

このような背景から、教育研究部では「臨床実習等における評価に関するアンケート調査」を実施した。そこで、この調査結果をもとに、臨床実習等における評価の現状と今後の課題について検討することとする。

5 タイム・テーブル

司会進行：茂手木 幸彦（栃木県立盲学校）：挨拶、本日の流れ、簡単な趣旨説明、事務連絡等

9：00～ 9：10 プログラム・討論会の趣旨説明

9：10～ 9：30 アンケートから見る臨床実習の評価について

金本 浩忠（福岡視力障害センター）

9：30～ 10：30 シンポジウム

前田 智洋 先生（筑波大学付属視覚特別支援学校）

豆田 淳司 先生（佐賀県立盲学校）

水本 剛志 先生（福島県立視覚支援学校）

清水 尚道 先生（東洋療法学校協会会長、森ノ宮医療学園専門学校校長）

10：30～11：20 ディスカッション

11：20～11：40 助言者から

工藤 滋 先生（日本理療科教員連盟 会長）

矢野 忠 先生（明治国際医療大学名誉教授）

11：40～11：50 閉会式・諸連絡

5 熊本城ホール会場図

熊本城ホール
2階



1階 (西辛島電停側)



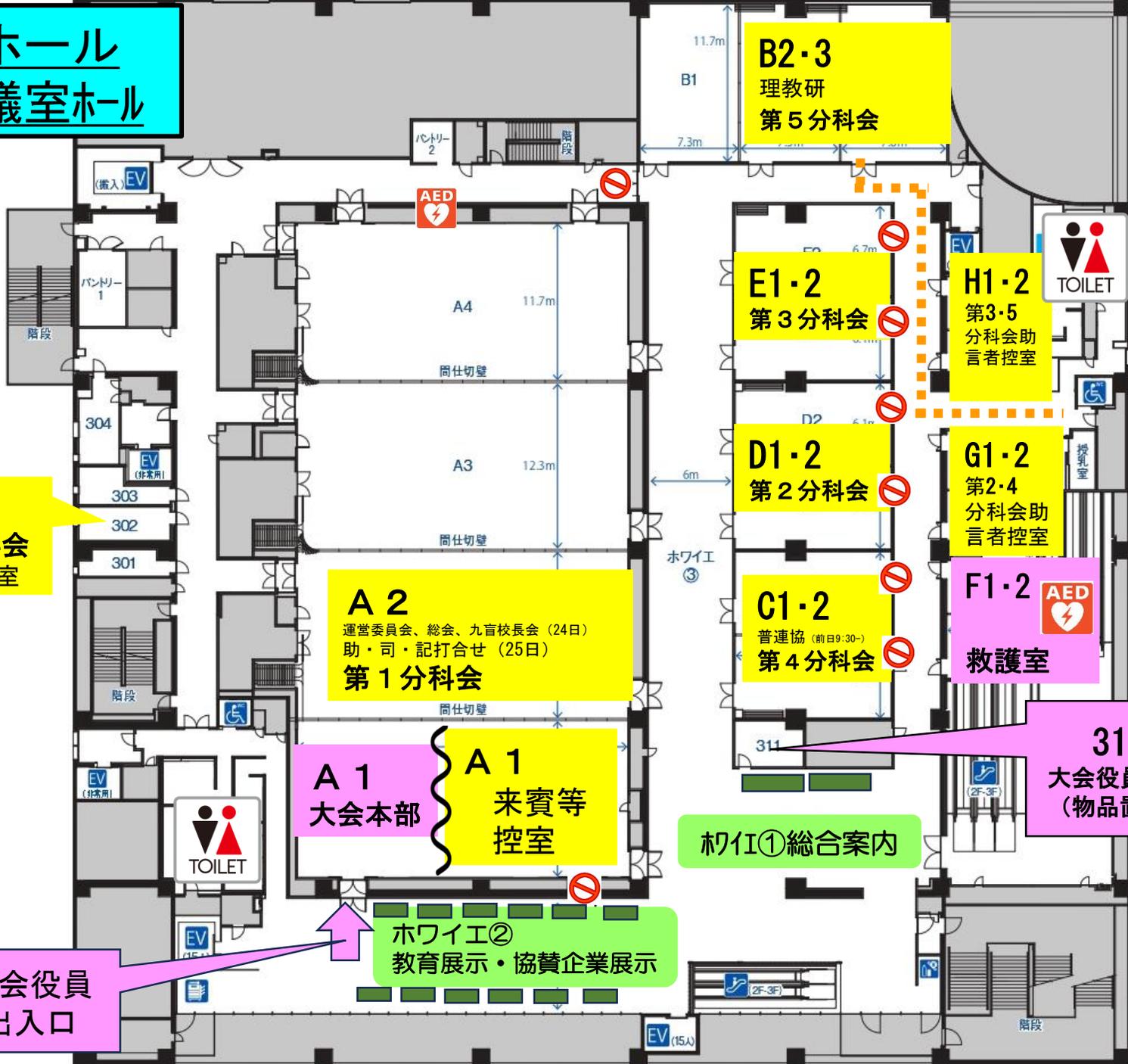
サクラマチ
クマモト
2階側

エレベーター3階へ

熊本城ホール 3階会議室ホール

302
第1分科会
助言者控室

大会役員
出入口



A 2
運営委員会、総会、九盲校長会 (24日)
助・司・記打合せ (25日)
第1分科会

A 1
大会本部
A 1
来賓等
控室

B2-3
理教研
第5分科会

E1-2
第3分科会

D1-2
第2分科会

C1-2
普連協 (前日9:30-)
第4分科会

H1-2
第3-5
分科会助
言者控室

G1-2
第2-4
分科会助
言者控室

F1-2
救護室

311
大会役員使用
(物品置場)

ホワイエ①総合案内

ホワイエ②
教育展示・協賛企業展示